「授業備品」N081 H. 31. 2. 21 学習活動案(精華小学校版)

2019 年度版 〇〇科 **学習活動案 (授業の指導略々案)**〔第 学年 授業者 〇〇〇〇〕

月日(校時))	単元名・教材名 個人テーマ(算	数科)				
月日()								
(校時) 前回の課題(本学級)を受けて 本時の改善点								
即四以	沐잳	(一个一个一个	を支げて 本時の以音点					
本時の目標								
評価規	,準							
知 7 - 萩(木) 大								
	1			フルエのオも				
時間		展開	学 習 活 動 ※☑をする	子どもの活動 学習リーダーの動きなど				
0		問題の提示	□1 前時の振り返りをする。	・ぶつぶつタイム				
		気付き	□2 本時の資料・問題を見て気付きを発表する。 気付いたこと・考えられること・調べてみたい					
		(問いをもつ)	スロック・パーニン ・	<u> </u>				
			.					
	見通	課題設定	□3 課題を確認(2段書、課題+考察)					
	進 〕							
	を							
	しを立てる	見通し	□4 問題の解決方法、およその答えを確認する。					
	る	(問いの共	□ペア □班					
		有)	□ 5 課題解決の見通しが立つかを確認する。					
			見通しの方法					
			•					
			□キーワードの確認、□アイテムの確認(算数)					
			□本時のシラバスの確認、□言語わざの確認					
		自力解決	□ 6 一人で課題を解決する。※グーはパーに聞く。 (ヒントをもらう)					
		集団解決	□7 ペア学習をする。					
	解		□ 班学習をする。	・ホワイトボード				
	解決活動		□8 全体の学び合い1「事実・単純な意見集約」 ※課題1段落目					
	活動		□9 全体の学び合い2「考察」※課題2段落目・考	等				
	29 /J		察 10 教師の修工を明ノ (※悪に広じて)					
			□10 教師の修正を聞く。(必要に応じて) □11 各自でノートをまとめる。進化(深化)タイム					
		価値の共有 (まとめ)	□12 自分の言葉でまとめる。 ※キーワードを使ってまとめる	・ぶつぶつタイム				
	まとめ	(\$20)		1 2 2 2 2 2 2 2 4 2 2				
	とめ							
	ĺ		□ まとめを発表する。					
			□ 適用問題を解く。(算数)※振り返りの後でも					
	振	振り返り	よい。	・ぶつぶつタイム				
4 5	り 返		□13 振り返りを書く。(ぶつぶつタイム) ①分かったこと ②友達から学んだこと					
10	ŋ		③もっと知りたいこと ④次にやってみたいこと					

			科 学習活動案(授業の指導略々案)〔第6学年 授業						
月日(校時) 単元名・教材名 個人テーマ(算数科)									
1月23日(水) (3校時) 電気と私たちの暮らし									
前回の課題(本学級)を受けて 本時の改善点									
本時の目標(ねらい) 電気が熱に変換されることに興味をもち、電熱繊維電流を流して、発熱することを調べることができる。									
評価規準 関 電気が熱に変換されることに興味をもち、進んで身の回りの周りで電気が熱に変換される 例を調べようとしている。									
本時のキーワード 電熱線、電流、発熱、電気、熱									
時間		展開	学 習 活 動 ※☑をする	子どもの活動 学習リーダーの動きなど					
0		問題の提示 気付き (問いをも つ)	☑1 前時の振り返りをする。☑2 本時の資料・問題を見て気付きを発表する。気付いたこと・考えられること・調べてみたいこと	・ぶつぶつタイム ・電熱線の確認					
		<i>J</i>)	電熱線に電流を流すと、発熱するのだろうか。						
2	見通	課題設定	■3 課題を確認(2段書、課題+考察)	課題が書けたら読む。					
	しを立て		電熱線に電流を流して、発泡ポリスチレンが切れるか調べ、	結果をまとめよう。 ・みんなで課題を確認					
5	てる	見通し (問いの共 有)	■ 問題の解決方法、およその答えを確認する。□ペア Ø班	・班で話し合う。					
		有)	 ■ 課題解決の予想が立つかを確認する。 見通しの方法 ・実験 4 の準備 ・「危険」の確認 	実験の仕方の確認「危険」を読むキーワードの掲示シラバスの確認					
		自力解決	□ 6 一人で課題を解決する。※グーはパーに聞く。 (ヒントをもらう)						
1 0	解決活動	集団解決	□7 ペア学習をする。☑ 班学習をする。☑8 全体の学び合い1「事実・単純な意見集約」※課題1段落目☑9 全体の学び合い2「考察」※課題2段落目・考察	・班で実験をする。 ・ホワイトボードに まとめ、発表する。					
			☑10 教師の修正を聞く。(必要に応じて)☑11 各自でノートをまとめる。進化(深化)タイム						
3 0	まとめ	価値の共有 (まとめ)	☑12 自分の言葉でまとめる。※キーワードを使ってまとめる・電熱線に電流を流すと、発熱する。	・キーワードの確認 ・ぶつぶつタイム					
	め		・電気は熱に変えて利用することができる。 」 まとめを発表する。						
4 0		45 h 15 h	□ 適用問題を解く。(算数)※振り返りの後でも	· Yo Yo h I I					
	振り返り	振り返り	よい。 □13 振り返りを書く。 (ぶつぶつタイム) ①分かったこと ②生活と結び付けて考えたこと	・ぶつぶつタイム・生活の中で電気を 熱に変えて利用し ているものを考え					
4 5			(生活の中で「発熱」を利用しているものといえば?)	る。 • 学習リーダーより					